



# 進級おめでとう!

今年も桜の花がきれいに咲きました。「桜が咲く」あたり前の風景ですが、樹は昨年桜が散った後から、春に花を咲かせる準備を、始めているのだそうです。長い期間をかけて準備してきたのですから、花が美しいはずです。(どっかで?・・・と思った人、昨年も同じようなことを書いたのですが、覚えていますか?)

さあ、今日から中学校最後の学年の始まりです。いよいよ卒業後の自分の進路について、真剣に向き合わなくてはならない、1年が始まりました。毎日は、楽しいことばかりではなくて、しんどいことのほうが多いかもしれないけれど、自分の進路を拓いていくために、しっかり足元を見て、前を向いていきましょう!

4月10日(月)までによろしくお願ひします!

- 家庭連絡票 (訂正箇所を直してください)
- 健康診断事前調査票・運動器検診調査票
- 結核検診問診票
- ぞうきん(2枚)



※家庭訪問のお知らせは (土佐南便り4/10) の予定です。

担任 小松

副担任 伊藤

副担任 玉野井

## 新しい学年団です!

お子様の意志や保護者の希望をお聞きして、できる限りの支援の体制を調べたいと考えています。

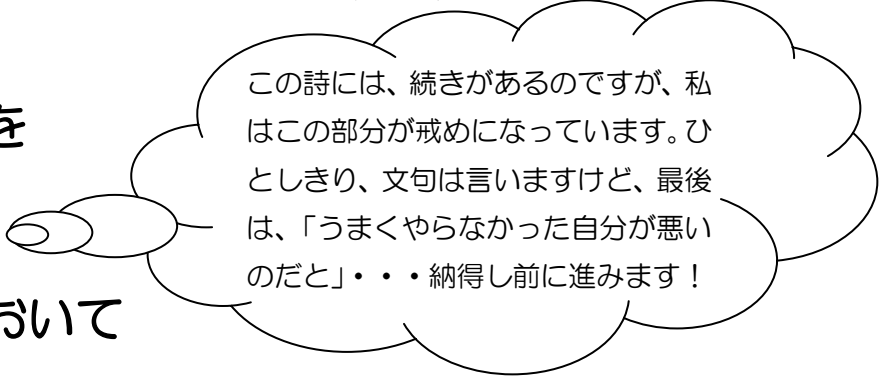
よろしくお願ひします!

※学校だより・進路だより・学級通信など、返信欄がついているものは、「見ました」だけでもいいので、必ず返信をお願いします。

## 「根っこを育てる！」意識を持って、何事にも取り組んでいこう！

いかに太陽が、葉っぱを茂らせようと、根っこが貧弱で、十分な水と栄養が樹の体内に供給されていなければ、その樹はやがて枯れてしまうだろう。逆に、たとえ照射される日光の量が少なくても、しっかり土壌に根づき、適量の水と養分が摂取されていれば、樹は順調に育っていく。まず、根がある。その前提のもとで、葉が、そして幹や枝が成長していくのである。雨や風、風雪に耐える強い根っこを育てよう！ **根っこは、君の心！逞しい根を張ろう！**

ぱさぱさに乾いてゆく心を  
人のせいにはするな  
みずから水やりを怠っておいて



この詩には、続きがあるのですが、私はこの部分が戒めになっています。ひとしきり、文句は言いますが、最後は、「うまくやらなかった自分が悪いのだと」・・・納得し前に進みます！